指　導　員　通　信　　北海道勤労者スキー協議会
HOSTUP　　２０２６・11　№２００ 祝

教程を理解し「滑りの幅を広げ、楽しく安全にどんな斜面も滑ろう」

・スキー教程に関するアンケートで質問の多かった内容へのQ＆A・

報告　三浦裕子（札幌スキーフレンド）

去る８月 22～23 日、栃木県宇都宮市にて「2026 全国サマーセミナーin 宇都宮」が開催されました。前号では『教程改訂に関する講義』のなかのスキー教程に関するアンケート結果から見えた「何故、今、教程を改訂するのか」という理由と今後の方向性についてご報告いたしました。

今回は、野瀬全国技術部長の講義『「教程改訂最新情報」（決定事項ではありません）～新教程作成にあたっての方向性～』のなかで、特に質問の多かった内容とそれに対する回答をご報告いたします。

Q&A

Ｑ１）「ベーシックパラレルターン」の解説文「内足を軸にした外スキーの開き出し…」はここ数年のシーズンテーマで差異を感じる。次期教程ではベーシックパラレルターンをどのように解説するのか。**（現行の解説文章がわかりづらいという指摘に対して）**

Ａ）「初歩のパラレルターンに能動的な重心移動を加えた滑り」と解説文章を変更予定です。初歩のパラレルターンよりも、ターン内側へ積極的に重心を移動するが、「体軸は常に外脚荷重」という基本操作が最も重要となります。このターン局面で「体軸は外脚荷重」ということは、プルークボーゲンから一貫して変わらない共通の技術要素です。そのため新教程ではあえて「変わらない普遍的な部分」の説明は省く方向で考えています。ただし、「やはり、こうした言葉も明記した方が良い」というご意見があれば、ぜひお聞かせいただきたいと考えています。

Ｑ２）「洗練のパラレルターン」の内容が難しく、特にⅡ・Ⅲはできる気がしません。次期教程ではどうなりますか。（残すのであれば、もっと補強して欲しい）

Ａ）現教程の「洗練のパラレルターン」では、Ⅱが「谷回りのずらし」、Ⅲが「フルカービング」でした。これらについて、次期教程では、Ⅱについては「内脚の操作」について学ぶ内容に、Ⅲは「屈脚切り替え」を学ぶ内容へと刷新していきたい。これらは、指導員全体に必須の技術として一律に求めるものではありません。しかし、教程の「質の高さ」を担保するためにⅡ・Ⅲの枠組みは残す方針です。スキー指導員検定の教程技術種目は現在と変わりありません。来年の夏には、これらの内容をより深く理解していただけるよう動画を用いた分かりやすい解説を準備したいと考えています。

Ｑ３）ここ数年のシーズンテーマで教程には載っていないスキー用語がたくさん出ています。新教程には追記して欲しい。

Ａ）滑りを正しく説明・理解するうえで、用語の定義は極めて重要です。ご指摘のあった近年の重要用語は、新教程にしっかりと追記（一部は図解付きで）いたします。

スキー技術はこの 10 年で大きく変化しました。それに伴い、現代の滑りを理論的に説明するために必要な用語を整理し、新教程に盛り込む予定です。具体的には以下の用語を予定しています。

【図解とともに詳しく追記する用語（特に腰・股関節の使い分け）】

内外旋 / 内外転　/　伸展　/ 屈脚　/　アンギュレーション / ローテーション

【その他の一般的なスキー用語・シーズンテーマ用語】
迎え角　/ 内傾角　/ 回旋　・　スキーの 3 関節（足関節・膝関節・股関節）

Q４）教程のどの滑りのどの部分がカリキュラムのどの部分に作用するのかをまとめた表や図解が欲しい。
A）カリキュラムの展開図（考案中）として掲載します。

掲載は次号に続きます　お楽しみに …

２０２６～２０２７指導員登録です

今シーズンも頑張っていきましょう

上級７名、中級 39 名、初級 49 名　名誉指導員３名　計　98 名

（返上 13 名　休止３名）

２０２６～２０２７　指導員養成・指導員検定

― 今シーズンはー

初級３名、中級３名、上級２名　が挑戦する予定です

みなさんの応援、励まし宜しくお願いします!

養成理論　１１月１５日（日）北海道高等学校教職員センター

指導員養成実技　１月１０日（日）～1月１１日（月）萩の山市民スキー場
指導員検定会　　２月１３日（土）～１４日（日）北長沼スキー場

スキーシンポジウム

・１１月１日（日）10:00～15:00　（9:30～受付）
・札幌市教育文化会館　403　（４F）
・午前の部
講義①　～スキー協の魅力とこれからの展望～　　武田彰氏
講義②　～スキー教程改訂と
2026～2027 シーズン研修実技テーマの概要～五十嵐佳葉氏
講義③　「スキー事故予防と対応」「指導員規程」　　三浦学氏

・午後の部　特別講演
「コブを知れば滑りが変わる」
～コブの仕組みと滑り方を考える２時間～
伊藤孔一氏
※ 札幌研修会では理論研修実施しませんので是非受講して下さい。

旭川　初･中級指導員研修会(理論)

・１１月１５日（日）　旭川神楽公民館　　申し込み先　　羽川さん

技術部会（理論･基礎技術）

・１２月５日（土）～６日（日）札幌国際スキー場　申し込み先　五十嵐さん

札幌　初･中･上級指導員研修会(基礎技術)

・１２月１２日（土）～１３日（日）札幌国際スキー場
クラブでまとめて申し込み　三浦学さん　締め切り　11/14
リフト券　講習券　５２００円×２日　＋保証金５００円
賠償保険代 後程ご連絡します
（スキー場外部スクール実施団体の取り決めで昨年より加入）